

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 26 年 8 月 14 日 (2014.8.14)

【公開番号】特開 2013-180643 (P2013-180643A)
 【公開日】平成 25 年 9 月 12 日 (2013.9.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-049
 【出願番号】特願 2012-45317 (P2012-45317)
 【国際特許分類】

B 6 0 K 8/00 (2006.01)
 H 0 1 M 8/04 (2006.01)
 H 0 1 M 8/24 (2006.01)
 H 0 1 M 8/00 (2006.01)
 B 6 0 L 11/18 (2006.01)

【 F I 】

B 6 0 K 8/00
 H 0 1 M 8/04 Z
 H 0 1 M 8/24 E
 H 0 1 M 8/24 Z
 H 0 1 M 8/00 Z
 B 6 0 L 11/18 G

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 7 月 1 日 (2014.7.1)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

燃料電池車両であって、
前記燃料電池車両の床下空間に配置される燃料電池ユニットを備え、
前記燃料電池ユニットは、略水平方向に積層された複数の燃料電池セルを有する燃料電池と、前記燃料電池の側方領域に設けられ前記各燃料電池セルの状態を監視するためのセルモニタと、を含む、燃料電池車両。

【請求項 2】

前記燃料電池は、4 つの側面を有する略直方体形状を呈しており、
 前記セルモニタは、前記燃料電池の少なくとも一つの前記側面に配置されている、請求項 1 に記載の燃料電池車両。

【請求項 3】

前記セルモニタは、前記燃料電池セルが積層されてなる燃料電池スタックの積層面に配置されており、
 前記各燃料電池セルのコネクタは、前記積層面に配置されている、請求項 1 又は 2 に記載の燃料電池車両。

【請求項 4】

前記セルモニタは、前記燃料電池セルの積層方向に対して略平行に延在する少なくとも一つの側面を有しており、
 前記セルモニタのコネクタは、前記各燃料電池セルの前記コネクタに最も近い位置にある前記側面に配置されている、請求項 3 に記載の燃料電池車両。

【請求項 5】

前記セルモニタは、前記燃料電池セルの積層方向に対して略平行に延在する少なくとも一つの側面を有しており、

前記セルモニタのコネクタは、鉛直方向下側にある前記側面に配置されている、請求項 3 又は 4 に記載の燃料電池車両。

【請求項 6】

前記セルモニタのコネクタは、鉛直方向下向きに配置されている、請求項 5 に記載の燃料電池車両。

【請求項 7】

前記各燃料電池セルのコネクタは、前記積層面の鉛直方向下側の領域に配置されている、請求項 5 又は 6 に記載の燃料電池車両。

【請求項 8】

前記燃料電池は、発電用の反応ガスを排出させるための貫通孔を有し、

前記各燃料電池セルの前記コネクタの少なくとも何れか一つは、前記貫通孔付近に配置されている、

請求項 3 から 7 の何れか一項に記載の燃料電池車両。